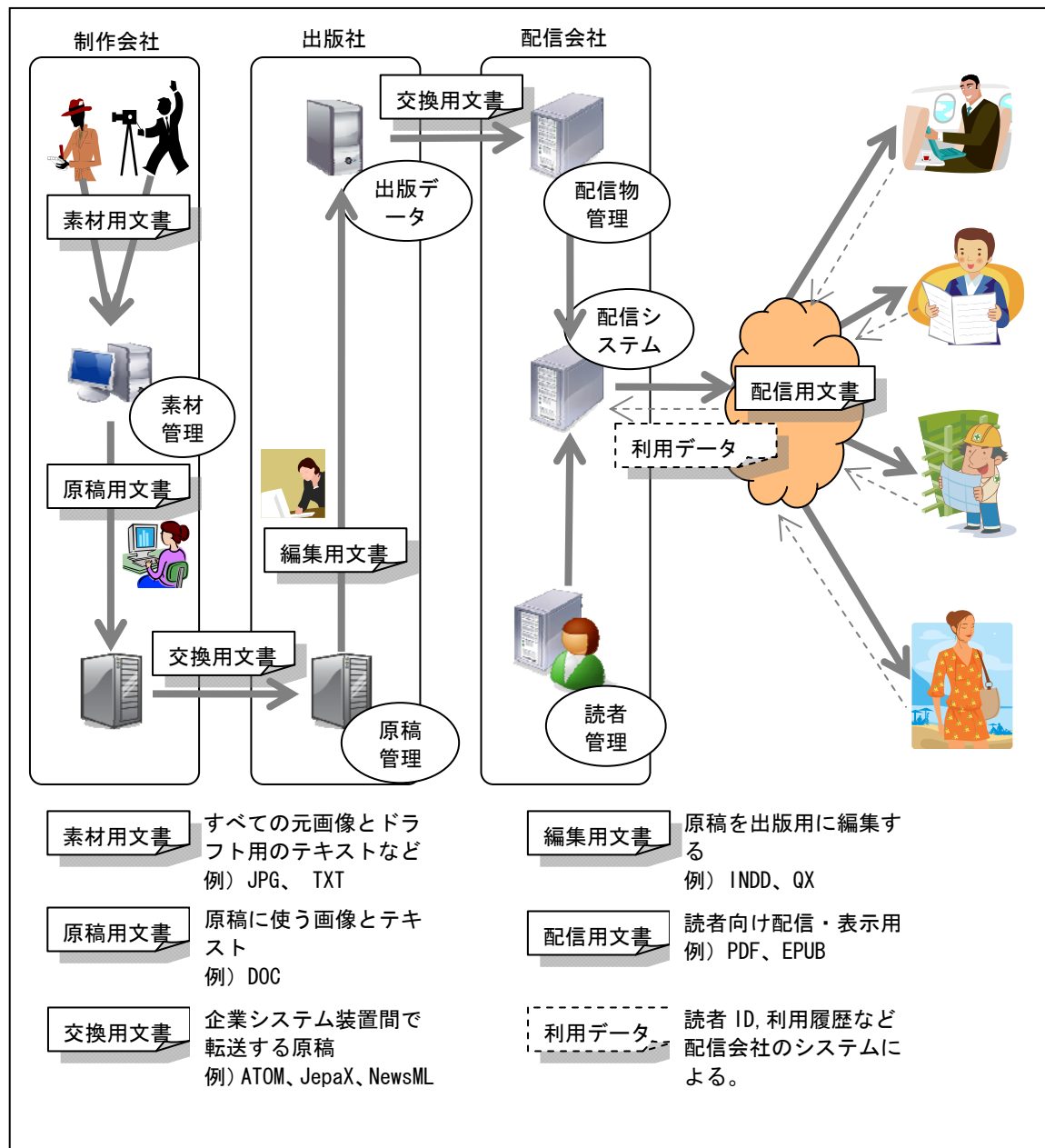




# 電子出版フォーマットと EPUB、JepaX

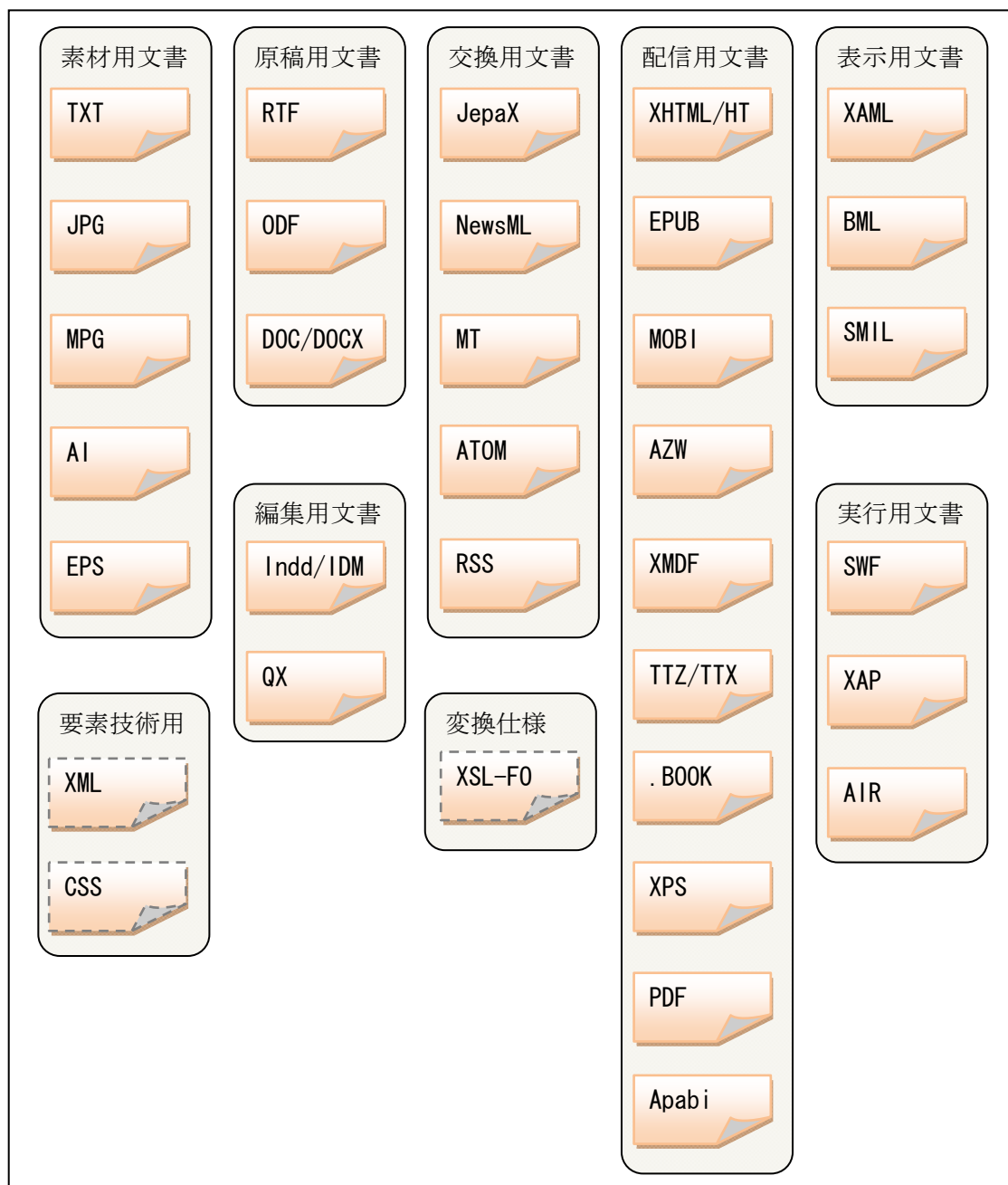
2010年4月15日 日本電子出版協会

## 1. 電子編集、電子出版におけるフォーマットと役割



※インプレス R&D 近刊「電子出版のための文書フォーマット調査報告書」(イースト監修・著) 転載禁止

## 2. データ・フォーマットの分類



※インプレス R&D 近刊「電子出版のための文書フォーマット調査報告書」(イースト監修・著) 転載禁止

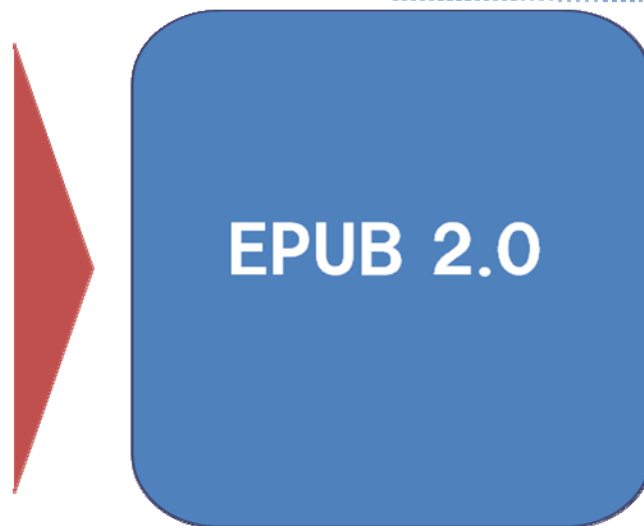
### 3. EPUB 日本語要求仕様案

目的: 欧米でデファクトとなりつつある EPUB に、日本語組版を早期に実装してもらう。

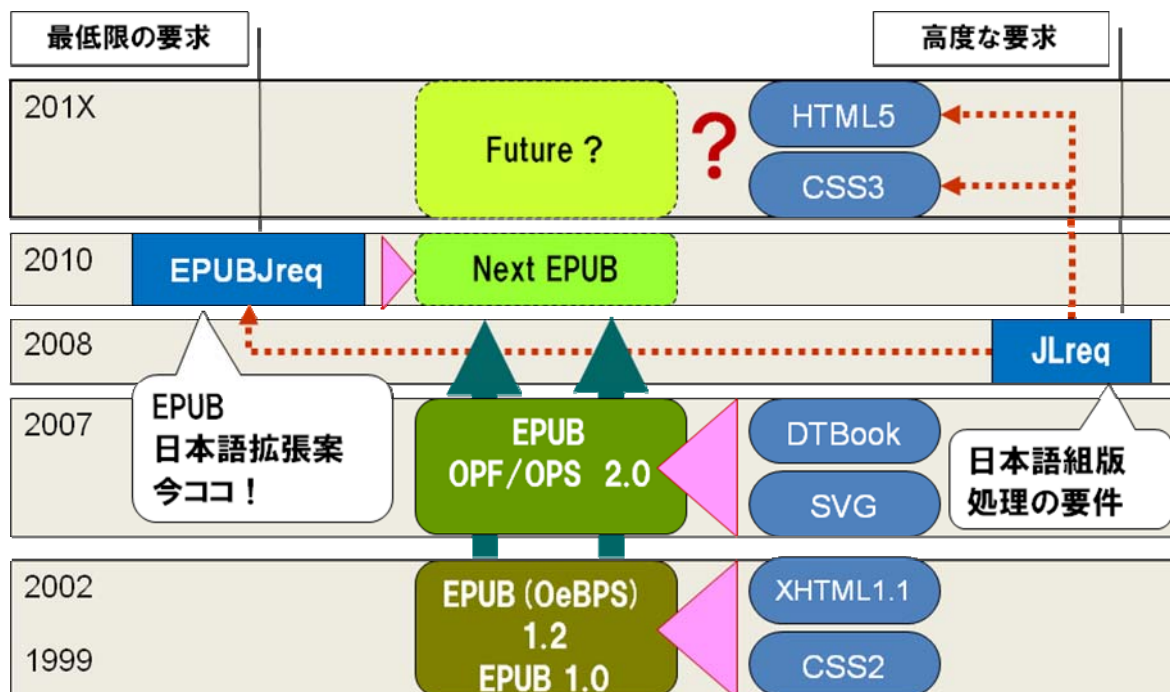
#### 3-1. EPUB を構成する標準規格

W3C の XHTML、CSS のサブセット。仕様が公開されオープンに議論されている。

- XML 1.0
- DOM
- **XHTML 1.1**
- Digital Talking Book
- SMIL
- SVG 1.1
- **CSS Level2**
- xml-styleSheet
- NVDL
- ...etc.



#### 3-2. EPUB の現状と将来



- Open Publication Structure (OPS) 2.0 書籍の記述方法
- Open Packaging Format (OPF) 2.0 メタデータ関連の仕様
- Open Container Format (OCF)1.0 Zip コンテナ

### 3-3. 要求仕様案

- ・縦組み、右開き/左開き、柱、ページ番号、キャプション
- ・縦組み用、横組み用のスタイルシート
- ・和欧混植での縦中横、90度回転表示
- ・禁則、ルビ、圏点

※詳細は ⇒ [http://www.jepa.or.jp/press\\_release/reqEPUBJ.html](http://www.jepa.or.jp/press_release/reqEPUBJ.html)

### 3-4. 解説

- ・EPUB とは

米国の標準化団体 IDPF(International Digital Publishing Forum)が策定した、書籍の標準フォーマットで、EPUB1.0 が 1999 年 9 月、EPUB2.0 が 2007 年 9 月に制定されました。

IDPF の前身である Open eBook Forum は米国標準技術局(NIST: National Institute of Standards and Technology)が主導した業界団体で、1999~2001 年の第 1 次電子書籍ブームに設立され、一時活動が停滞しましたが、IDPF に名称を変更し EPUB2.0 を策定しました。出版社、印刷会社、IT ベンダー、ソフトハウスなど現在 165 社が参加しています。

様々な画面サイズのデバイスや文字サイズに対応するため、テキストの流し込み「リフロー」が最大の特徴です。そのため PDF のような細かなレイアウトや表現は望めません。文字主体の書籍向けのフォーマットです。

JEPA は、IDPF や Open eBook Forum への参加企業が多く、IDPF ボードメンバーとも関係が深いので、日本語要求仕様案を策定しました。

- ・EPUB 日本語要求仕様案の今後

中国、韓国と連携し CJK で標準化案を策定し、国際標準を目指したいと考えています。

### 4. 書籍交換用 XML JepaX

JepaX は、日本電子出版協会が 1999 年 5 月に策定した、書籍電子データの蓄積・交換用 XML フォーマットです。詳細は ⇒ <http://www.jepax.org/>

1998 年 2 月の W3C XML1.0 勧告の直後に策定され、今でも多くの出版社・印刷会社で蓄積用、交換用のフォーマットとして使われています。

2010 年 4 月には、日本印刷技術協会(JAGAT)より、以下の 2 ツールがオープンソースで公開されました。

- ・Jepasspo JepaX ドキュメント作成ツール
- ・FANTaStiKK JepaX 自動組版ツール

公開から 11 年が経過していますが、昨今の電子出版の高まりや JAGAT の協力も得られるので、関係する他団体にも協力を得て、国内標準化も視野に入れて、現状のバージョン 0.9 を 1.0 または 2.0 に改訂したいと考えています。

以上